

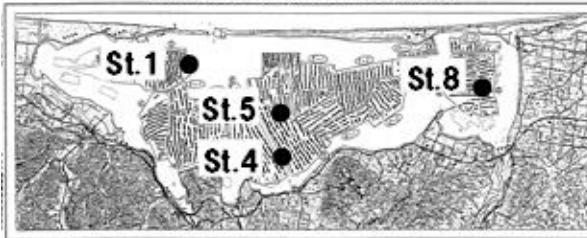
◎サロマ湖付着生物ラーバ出現状況

10月2日に付着生物のラーバ調査を行った結果、イガイ（シュウリガイ）ラーバは平均で99個/トン出現しており、そのうち付着サイズのラーバは9個/トン見られました。

ホヤ類（エボヤ、ユウレイボヤ、ザラボヤ）のラーバは地点によりばらつきがありました。平均で33個/トン出現しており、先週よりも減少していました。

St. 8の調査は時化のため中止しました。次回は10日（火）に実施予定です。

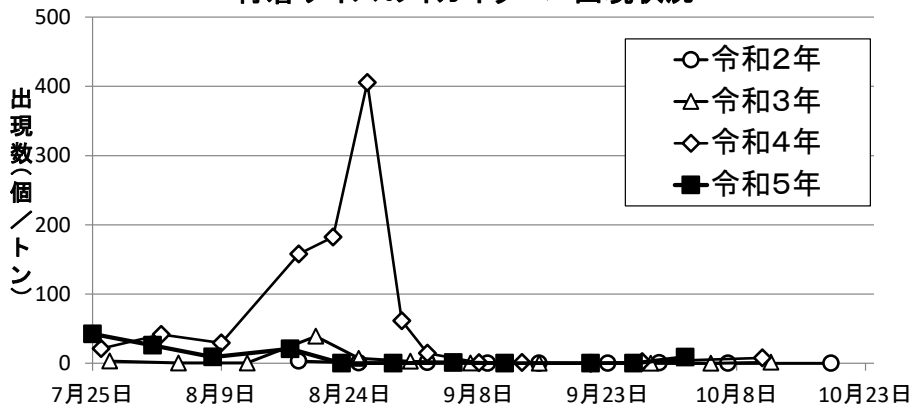
付着物ラーバ関連調査地点図



イガイラーバの出現状況

	St. 1	St. 4	St. 5	St. 8	平均
140 ~ 150	17.4	22.6	22.6		15.7
150 ~ 160	0.0	22.6	37.7	時	15.1
160 ~ 170	0.0	0.0	7.5		1.9
170 ~ 180	69.6	22.6	0.0	化	23.1
180 ~ 190	69.6	0.0	0.0		17.4
190 ~ 200	52.2	0.0	0.0	の	13.1
200 ~ 210	17.4	0.0	0.0		4.4
210 ~ 220	0.0	0.0	0.0	た	0.0
220 ~ 230	0.0	0.0	0.0		0.0
230 ~ 240	0.0	0.0	0.0	め	0.0
240 ~ 250	0.0	0.0	0.0		0.0
250 ~ 260	0.0	0.0	0.0	中	0.0
260 ~ 270	17.4	0.0	0.0		4.4
270 ~ 280	0.0	0.0	0.0	止	0.0
280 ~ 290	17.4	0.0	0.0		4.4
290 ~ 300	0.0	0.0	0.0		0.0
合計	261.2	67.9	67.9		99.2
200 μm以上	52.2	0.0	0.0		13.1
	20.0%	0.0%	0.0%		13.2%
260 μm以上	34.8	0.0	0.0		8.7
	13.3%	0.0%	0.0%		8.8%
ホヤ類	3.3	49.5	45.3		32.7

付着サイズのイガイラーバ出現状況



ホヤ類の出現状況

